実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和７年度
助成団体	岩手県花巻市
事業細目名①	総合型地域スポーツクラブ自立支援
事業名	インボルブ花巻
助成金額①	1,728,000 円
事業細目名②	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置支援
事業名	インボルブ花巻
助成金額②	1,555,000 円

令和７年度総合型地域スポーツクラブ活動助成で、自立支援事業・クラブマネジャー設置支援事業を行っている岩手県花巻市及びその間接助成団体である総合型地域スポーツクラブ「インボルブ花巻」の調査を実施しました。

インボルブ花巻は約２年間の創設準備期間を経て、令和７年に設立されました。現在は、幼児運動スクールやマルチスポーツスクールといった幼少年代の教室を中心に定期開催しています。会員数については幼児・小学生を中心に高齢者含め約 110 名、活動場所は花巻市総合体育館をはじめ花巻市近隣の多くの施設を活用しています。資格を有するクラブマネジャーを 2 人配置することで安定的な運営に努めているとのことです。

調査当日は、幼児運動スクールを視察しました。参加者は約 10 名、指導者２名の指示のもと、カラーコーンやマット、ボールを活用しながら、走る・投げる・跳ぶといった様々な体の動かし方を習得している様子でした。

総合型クラブの課題として、実施場所の確保に課題を持っているようでした。降雪地域のため、冬季には屋外競技も体育館を利用することが多く、施設を確保するために様々な他団体との調整が必要になることがあるそうです。また、会員の増加に伴い教室で使用するスポーツ用具が不足傾向にあることや、指導者の受け入れ体制を整えることも総合型クラブの課題になっているそうです。

■助成の意義

くじ助成を受けたことで、活動費を増額させ、教室の実施回数の増加や広告コンテンツの拡充を図り、会員の満足度の向上や安定的な教室運営につながったそうです。特に、広告宣伝に重点を置いたことにより、年度計画より多くの会員数を確保することができたそうです。

■事業効果を高めるための取り組み

会員の満足度を高めるため、毎年クラブが開催している全教室の参加者が横断的に参加できるイベントを実施することで、会員数や会費収入、会員の満足度向上につながるよう工夫しているそうです。また、地域の保育園と巡回指導の契約を行い、園児に対して運動指導を行うことで協

働的に地域課題を解決するよう努めるとともに、自己財源の確保や新たな会員の獲得に向けても取り組まれているそうです。

■その他

今後は、中学校部活動の地域展開の受け皿としても関わり、また、福祉、教育、街づくりなどスポーツ以外の分野でも地域課題を解決できるクラブ作りを目指していくとのことでした。

■所感

今回の調査では、クラブマネジャーを中心に総合型クラブの自立に向けて各教室の実施回数の増加や会員の満足度の向上に向けて積極的に取り組んでいる姿勢が印象的でした。くじ助成が終了した後を見据え、適切な会費の設定や協賛金収入など会費以外の収入の柱を作っていく必要性をクラブも認識しており、今後の展望も伺うことができました。引き続き、会員のニーズに合わせた種目数の増加など地域に根差した総合型地域スポーツクラブとして発展していくことを期待しています。

（令和 7 年 11 月 26 日往査）

（写真）幼児運動スクール・屋内サッカースクールの様子



